



経済構造の変化と企業会計

大倉雄次郎

世界で最初に産業革命を起こしたイギリスは世界の工場として君臨し、次いでドイツ、アメリカ、ロシア、日本と進みこれにより先進工業国は、プロダクト型市場経済の発展による恩恵を受け豊かな生活を謳歌してきた。このような製造業が中心の工業化社会においては、企業価値の創造の源泉が生産設備にあるため、企業の貸借対照表においては、有形固定資産の比重が企業活動に貢献する。そこで会計の評価の考え方は取得原価主義であり、収益は商品の引き渡しと売掛債権の2要件による実現主義が要求される。

次いでイギリスはロンドンを国際金融センターとしてのシティの地位を確立するために金融ビッグバンと呼ばれる制度改革を行うなど、各国共に金融中心のファインズ型市場経済を志向する。ものづくりからデリバティブを中心とした金融資産のウェイトが高まり、金融資産が実物経済の20倍となる。ここにファイナンスが有形固定資産や棚卸資産購入のためのものだけでなく、むしろ金融資産の購入が一人歩きした経済を引き起こすのである。金融の世界では証券取引所に代表される株価が日々明らかになりその結果、会計における金融資産の評価は時価主義(公正価値)になる。

ICT(情報通信技術)の発展による知識資本中心社会においては、企業価値を生み出すものが、研究開発やビジネスモデルのようなノウハウが重要視されるナレッジ型経済またはデジタル型経済に至る。そしてロボット産業が将来ここで主流となっていく。会計では企業の貸借対照表においては無形資産(暖簾・知的財産)の計上比重が占めるにいたっている。そこで合併に代表されるM&Aにおいて、従来費用化していた研究開発費や無形資産の評価に公正価値、特にDCF(Discounted Free

Cash Flow)が用いられ、予測概念が導入される。

しかし資源が有限であり、且つこのままでは地球環境が破壊されるに至っては、新資源環境型経済が新たな展開を見せ始めている。それは国の経済発展の有りようとして、地域の内発的発展を地域自然資源(農・林・漁・鉱・畜産業、観光・水・風力資源)の住民による開発で付加価値をつけて都市と農村の所得格差を縮めていく活動が、大分県で始まった一村一品運動(主導者:平松守彦前大分県知事)である。これが今やアジア・アフリカでOVOP(One Village One Product)運動として、日本のODA(Official Development Assistance)やJICA(Japan International Cooperation Agency)の支援のもとに展開されている。

また石油、穀物が先物取引によりマネーゲームの手段となっていく事についての社会の不安は、環境技術革新による代替エネルギーや代替食糧の開発により早急に解消されよう。そこでどのような環境会計システムを構築するかが課題である。

ここで学問とシステム(制度)について考えてみると、システムを生み出す根源は学問である。一般に生活をしていく点では、法律や会計のシステムの構築を社会的正義の面から逸脱し、またシステムそのものを知らないとかたちまちビジネスや日常生活に支障をきたすことになる。例えば金融は本来企業活動の血流機能であるのに投機的手段となり、その結果健全な実体経済活動を阻害して、今日金融危機からくる世界同時大不況を引き起こしている。今後世界経済は各国とも上記の4つのパターンの経済が併存し、学問とシステムが相互作用を健全に繰り返して、人類の繁栄に繋げるであろう。

(商学部教授)

HEADLINE

4・5面 新たな教学体制の展望

新設された教育推進、研究推進、社会連携、国際の四つの部について、各部長を兼ねている副学長二人に今後の展開や学生へのメリットについて聞いた。

特集

6面 関西大学SNSを利用しよう

秋学期から学生と教職員のコミュニケーション手段のひとつとしてサービスを開始した「関西大学SNS」。その利用方法と利用者の声を紹介する。

8面 留学生に聞く 海外の年末・年始事情

海外では年末年始をどのように過ごすのか。そんな疑問について、アジア、ヨーロッパ、オセアニアからの交換留学生に、学生広報スタッフが取材した。

特集(学生企画)

2面 第6回ソシオネットワーク戦略研究国際会議を開催

3面 文化・学術活動奨励金制度 募集のお知らせ

6面 エクステンション・リードセンター 平成21年度前期開講講座受付開始

7面 来て観て感じて文化系団体の晴れ舞台



日本は第二次世界大戦後大きく発展をとり、世界有数の工業大国となった。今では、国内に物が溢れ、いつの間にか大量生産・消費が当たり前のようになっている。これは、資源・エネルギーが無限と前提の上になり立つものである。しかし、石油価格の高騰、レアメタルの枯渇、食糧不足など地球資源に関する事柄や、地球温暖化が問題化し、わが国でも従来の大量生産・消費型の社会構造を見直し、環境に優しい社会に変貌することが強く求められるようになってきた。地球資源の有効利用、環境との調和を意識した社会の構築には、やはり革新的先端科学技術の開発が不可欠である。いまこそ産官あがりの国家戦略として、それらの開発に取り組む必要があるのではないだろうか。それら先端的科学技術の成果を通じて世界に貢献することが日本には求められており、それらの貢献が世界の中で日本の地位を高めるのではないかと感じている。▼新年を迎え、将来の日本を担う学生諸君には、長期的な視野に立ち、今後どのように資源・科学技術・環境を調和させた持続可能な社会を築いていくか、一度ゆっくり考えてもらいたい。

(西山豊)

学生の活動を 応援します

本学では、課外活動や自主活動において、優れた実績をあげた学生を評価し、奨励金をもって支援する「文化・学術活動等奨励金制度」を設けている。昨年

文化・学術活動等奨励金制度

— 1月30日まで受付中 —

【応募要領】

- 応募資格**
関西大学に在学する学生または所属する団体のうち、文化、学術、福祉、ボランティア活動等の分野において、優れた業績をあげた個人または団体
- 応募方法**
所定の「業績報告書」に必要事項を記入の上、窓口へ提出
- 募集期間** 平成21年1月7日(水)～1月30日(金)
- 対象期間** 平成20年1月1日～12月31日
- 奨励金**
○個人：20万円を上限として業績内容により決定
○団体：業績内容により決定
選考時期：平成21年2月(予定)

【参考：昨年度採択業績(12件中9件)】

- 児童養護施設における継続的学習支援活動
- ALL JAPAN DEBATE TOURNAMENT準優勝
- 平成19年度全日本球算選手権大会 優勝
- ハート交流館Eメイツ生活発表会 落語の実演指導
- ホノルル市長杯第37回全日本青少年英語弁論大会出場



「あかんノ(作品のレポートアシスタント)育成から始まった団体だが、現在は高槻キャンパス祭スタジアム、メディア・クリエイティブ・サポート、Medies(実習合同発表会)など、総合情報学部におけるメディア関連のイベントなどを自主的に企画している。

Media Creative Supporter



メディア・クリエイティブ・サポートと佐野匡男総合情報学部教授

メディア関連 1年次生中心 活発な活動

MCSTとは、メディア・クリエイティブ・サポートの略称で、昨年総合情報学部で設立された。その名の通り学生のメディア教育サポートを行っているボランティアスタッフのチームである。元々

2月1日に淀川清掃 春休みボランティア 活動のススメ



試験期間が終わると長い春休みが始まります。休みの間は、帰省やアルバイトがいろいろあると思いますが、その中に、今まで味わったことのない、新しい体験を加えてみませんか。ボランティアセンターでは、学生スタッフを中心に、毎月第1日曜日に「ボランティア体験ツアー」を淀川清掃ボランティアを実施しています。

防災キャンペーンを実施

学生スタッフら 炊出しなど訓練 防災週間

ボランティアセンター(学)を実施した。期間中、大阪府や吹田市の協力を得て、パネル展示を行ったほか、炊出し訓練(アルファ化生食)や仮設トイレの設置に備えようという防災週間



▲救急救命の実践的訓練 ▲非常食を配るスタッフ

返還義務のない財団給付奨学金

財団給付奨学金とは、企業や篤志家からの寄付による基金を運営した奨学金で、返還義務はなく、「学業・人物ともに優秀で、学費の支弁が困難と認められる者」に給付されるものである。

学事短信

- 法学部 学術講演会
テーマ 欧州統合とフランス「政策の失敗」による推進
講師 吉徹氏(北海道大学准教授)
- 文学部 学術講演会
テーマ エネルギーとエコ社会
講師 行本正雄氏(中部大学工学部教授)

併校ニュース

●高等専門学校同窓会、創立60周年を記念して、昨年十二月七日、千里山キャンパス親和館において、関西大学第一高等学校同窓会創立六十周年記念式典が開催され、三百五十人を超える出席者があった。当日は、現役および退職した教員による「青春授業」が行われ、八十九歳の高樹元校長が、八十人ほどの同窓生を前に教壇に立った。また、正門横に六十周年を記念して植樹された核の木



主な財団給付奨学金

名称	給付金額(返還義務なし)
関西大学独自の奨学金	年額240,000円
赤井奨学金	
柳家(なざら)奨学金	
久井奨学金	
野田奨学金	
植田奨励金	
財団からの奨学金	
財団中育英会奨学金	月額80,000円
財団日本証券奨学財団奨学金	月額35,000円(自宅) 月額45,000円(自宅外)
財団三菱UFJ信託奨学財団奨学金	月額30,000円

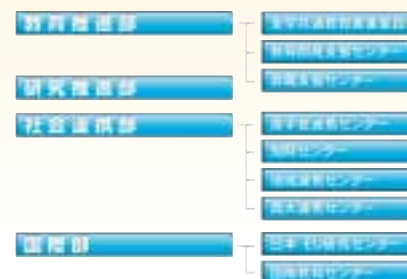
※出願資格の詳細は募集案内を参照のこと

担当副学長に聞く

新たな教学体制の展望

本紙第356号にて既報のとおり、一昨年9月から1年余りに及ぶ論議と検討を経て、昨年10月に新しい教学体制がスタートし、「教育推進部」「研究推進部」「社会連携部」「国際部」の4つの部が新設された。この教学体制の改編は、本学が教育、研究、社会貢献、国際の各分野において、適切な合意形成に基づいて、大学全体としての方針や政策、また総合的判断を行い、各分野の専門性を活かした戦略的な教学運営を可能とする体制を構築することを目的としている。本特集では、この新しい体制の概要、「部」という組織は何を目的としているのか、また学生にとって、本学での「学び」はどのように変わるのかを、各部長を兼ねている副学長3人に自由に語ってもらった。

聞き手：広報委員会



教育推進部

「教育の質的向上を図る」

副学長・教育推進部長

安部 誠治

[商学部教授]

一教育推進部設置の目的や概要を教えてください。

安部 教育推進部が所管する業務は、従来は全学共通教育推進機構や教学委員会が行っていました。これらを引き継いで発足したのが教育推進部です。

本学ではこれまで、主として、専門基礎ならびに専門教育は学部において、全学共通教育は全学共通教育推進機構において担ってきました。新しくスタートした教育推進部は全学共通教育の推進に責任を持つとともに、教学に直接関係する問題についての全学的な調整、FD(※1)活動や学生の免許・資格取得支援などを担当します。また、授業支援や教育開発を展開することで学部や大学院の専門教育をサポートしていく部署です。

一さらに、学部・大学院の教育を全面的にバックアップする組織ですね。どのような体制で臨むのでしょうか。

安部 まず、教育推進部の意思決定機関である教育推進委員会があります。これは、担当副学長が兼任する教育推進部長や2人の副部長、各学部の副学部長などによって構成される組織です。次に、全学共通教育推進委員会、教育開発支援センター、教職支援センターの3つの組織を置いています。全学共通教育推進委員会は全

学共通科目の編成や運営を、また、教育開発支援センターはFD活動、つまり教育内容や教育方法の改善をシステマチックかつ継続的に担っていく組織です。最後の教職支援センターは、教職を志望する学生のサポートを行う部署です。これらを事務的にバックアップするのが教務センターです。

一次に、教育推進部の進むべき方向性についてお聞かせください。

安部 教育推進部規程の第1条に部の目的を規定しています。すなわち、全学的な教育に関する諸施策を協議・意思決定し、もって教育の充実に資することを目的とすると書かれています。まさにこのとおりで、一言でいえば、関西大学の教育の充実に資する方向性です。

一そのような「教育の質的向上」をめざすために、どのような方策を予定していますか。

安部 近年、大学教育の質的な向上を継続的に図っていくことが強く求められるようになりました。これに対応するために、教育改革を推進する単位となるセンターや機構などを設置し、そこに専任教員を配置する大学が増えてきています。本学もこうした動きをにらみながら、今後、教育推進部と実務・実践活動とも担う専任教員を配置することになります。さしあたり、今年4月にFDならびに共通教育を担当する2人の教員を配置する予定です。

一本学の学びがより一層深くなるということですね。今後予定されている具体的な取り組みにはどのようなものがありますか。

安部 教育内容の改善・向上のために多様な取り組みをやっています。



きたいと思っています。専任教員も配置されますので、取り組みの内容や質が飛躍的に前進すると考えています。とくにFDの分野がそうです。これまでもFD活動を行っていましたが、専門的な視点からそれを総括し、次につなげていくという点では必ずしも十分とはいえません。今後はこうしたこともできるようになります。

また、教材開発・改善の支援や、教育環境改善のための調査研究、大学教育に関する学内外の情報や資料の収集・分析、それらの調査研究成果の発信などを推進していきたいと考えています。具体的な取り組みの一例ですが、昨年12月8日には教育開発支援センターそのものを検証・検討するフォーラムが開催されました。教育支援のためのTA(※2)・SA(※3)制度を再構築するためのプロジェクトも着手されました。

一では、学生にはどのようなメリットがあるのでしょうか。

安部 教育推進部の諸活動が成果を上げることができるようになれば、それは教育内容の向上ということにつながりますから、学生には大きなプラスになります。また、例えば、教職志望の学生に対しては、いまだ以上に充実したサポーターが行えるようになります。TA・SAの資質も向上させると、学生の学修効果をより高めていくことができるようになるかと考えています。

※1 FD=ファカルティ・ディベロップメント(教員の資質開発) ※2 TA=ティーチングアシスタント(授業の補助をする大学院生) ※3 SA=ステューデントアシスタント(授業の補助をする学部生)

研究推進部

「総合的な研究推進戦略のもとに迅速な意思決定を実現」



副学長・研究推進部長

社会連携部長

越智 光一

[化学生命工学部教授]

一まずはじめに、研究推進部の目的についてお話しください。

越智 研究推進部の最も大きな使命は、本学における研究の充実に資する方向性についてお聞かせください。

一部内の組織はどのような構成になっていますか。

越智 研究推進部は、全体を統括する部長とそれを補佐する副部長1人、それに事務組織である研究支援センターの三者によって構成されています。部長は、研究推進担当の副学長が務めることになっています。

この研究推進部の中核的な機能を担うのが研究推進委員会です。この委員会では、大学としての研究推進戦略をはじめ、外部の競争的資金の獲得支援、研究支援体制の充実、研究倫理や研究成果のあり方、研究費の適正使用に関することなど、研究に関して全学に共通する事項全般を協議・意思決定します。

さらに、この委員会のもとには、学内の競争的研究費の審査や研究成果の評価を任務とする学内研究費審査・評価部会と、外部の大規模プロジェクトなどの申請支援や研究成果のあり方を評価する外部資金審査・評価部会という2つの専門部会を置いています。いずれの部会も、全学から選ばれた委員で構成されており、研究推進委員会の両輪として、重要な機能を果たしています。

一本学の研究者が遵守すべき倫理規程を示した「関西大学研究倫理規程」(平成19年1月10日制定)が施行されたことも記憶に新しい取り組みですね。次に、どのような方向をめざしているのか、そのビジョンを教えてください。

越智 第一に、本学における「研究推進戦略」を明確に打ち出し、その実現のためのさまざまな取り組みと支援策について、学内外に発信していきたいと考えます。第二に、国の科学技術基本計画や社会における研究ニーズの動向にも常に目を向けながら、研究分野ご

とに研究グループの形成を支援する役割を強めていくこと。第三に、研究環境の整備に着手していくことも重要な課題だと考えています。研究推進施策をトータルに、かつ戦略的に組み立てて実行に移していくことが、今後の研究推進部に求められている役割だと感じています。

一特に注力される、今後の具体的な取り組みはどのようなものですか。

越智 大学間競争が激化する今日、外部の競争的資金の獲得状況は、大学の研究力を示す指針のひとつとして、ますます重要視されています。研究推進部では、こうした情勢を踏まえ、大型の外部資金獲得を促進するための組織的なバックアップに、さらに力を入れていかなければと思っています。たとえば、これから申請しようとする研究課題ないし研究分野に対して、即座に専門的な知識を結集した専門部会を設置し、学内選考をはじめ、さまざまな検討を重ねて内容をブラッシュアップして、申請内容の質を高める手助けを行うつもりです。本学では、これまでもこうした取り組みによって、グローバルCOEプログラムをはじめ大型の研究プロジェクトがいくつも採択されていますが、今後はより一層、組織的な取り組みを行っていくことになりそうです。



一まずはじめに、国際部の目的についてお話しください。

カイト 本学の理念には「学の実化(じつげ)」が謳われ、そのスローガンには「国際的精神の涵養」「外国語学習の必要」が2つの大きな柱として挙げられています。これまでも「国際化の促進」が教育目標の一つとして進められてきましたが、本年4月から新たに教員4人が国際部に配属となり、これまでにない体制でキャンパスを国際化し、みなさんの支援をすることになりました。

一学生を支援するうえで、国際部内の枠組みを教えてください。

カイト 国際部は、大きく2つの部門に分かれています。それは、国際教育と国際研究・協力です。

前者の国際教育部門には「国際教育センター」を設置し、海外からの留学生を対象に、日本語・日本語に関する教育を行います。本学に在籍する留学生は、昨年11月現在で506人います。そのうち1学期または2学期間在籍する交換留学生は約70人です。またこのセンターでは、海外留学をめざす本学の学生のために、事前・事後教育なども行います。

より多くの学生が海外に留学できるよう5種類の派遣制度を設けています。現在海外に留学している学生数は、個人留学を含めると、目標である「1,000人派遣」(1年間に1,000人の学生を派遣する)に近づいています。

また、後者の国際研究・協力部門には「関西大学日本・EU研究センター」があります。このセンターは、関西大学120周年記念事業として、2006年11月にベルギー王国のルーヴェン・カトリック大学に設置されました。その目的は、日本研究およびEU研究を目的とする共同研究、学術交流の推進と日本文化を紹介することです。関西大学は、このセンターの活動以外にも「The EUJ(EU Institute in Japan Kansai)」と

「国際交流から国際考動へ」

国際部

副学長・国際部長

カイト 由利子

[外国語教育研究機構教授]

いうEUを発信するプロジェクトに協力し、本年4月から、共同シンポジウムなどに参加します。国際研究に関しては、これまで同様に世界中から多くの研究者を受け入れるとともに、世界中に研究者を派遣し、国際シンポジウムなどの助成も行っています。

一それでは、国際部の将来ビジョンについてはいかがですか。

カイト これまでの目標は国際交流を促進すること、つまり「協定校50校、派遣留学生1,000人、受入留学生500人」にすることでした。しかし、交流して何が起きているのか、なぜ交流するかについては、あまり注目していませんでした。これらの3つの数値目標はほぼ達成できましたが、これからは、なぜ交流するのか、交流することで何が起きているかを考え行動することをめざします。

例えば、教員によるアドバイスを、学生との交流を深める活動の企画、留学に関する科目開講などで、意義のある国際化を進める展開を試みます。学生や研究者が異文化と交わることで生まれるもの(質)に注目し、さらにそれを受けるべく新たな拡大をめざす数値目標(量)も近い将来提示します。

一最後に、学生へのメッセージをお願いします。

カイト みなさんは留学の機会が与えられた学生に与えられるものと思いませんか。「日本で一生暮らすから」「外国語が話せないから」海外に出る必要はないと思っているかもしれません。しかし私たちは、だからこそ海を渡ることが意義があると思っています。今や海外からの物なしでは私たちの生活は成り立ちません。「日本を出て、外から日本を視る」機会を持つことが必要な時代なのです。私たちは、関西大学の学生は在学中一度は日本を離れなければならない、つまり「離れる義務がある」とも考えています。この交わりは、書物、インターネットやさまざまな媒体でもできます。自分の選んだ専門領域を学習することの多くは「外と交わること」です。書物との交わりに加え、実際に外国に行ってみようとか留学生との活動に参加したいと思う人は、ぜひ国際部をのぞいてみてください。

部の活動以外に多くの国際化が試みられています。海外の大学や機関との協定も多数あり、共同研究・シンポジウムなども頻繁に開催されています。キャンパスを今一度視点を変えて見直し、各関連部署と連携し、国際活動を推進したいと考えています。

一国際活動の新たな展開はどうお考えですか。

カイト 国際部の設立に伴って国際協力・国際貢献・国際ボランティアなど新たな取り組みをすることとなりました。これまでの国際研究をさらに活性化するための環境を整備するとともに、国際協力分野で活躍している人を新任教員として迎え、国際的に活躍できる人材教育の充実をめざします。

一最後に、学生へのメッセージをお願いします。

カイト 「一考え行動する」という言葉は、昨年の秋に「KU Vision 2008-2017~学校未来に向けた「考動する関大」(将来像)~」で謳われた「考動する関大」と共通していると思いますが、国際部の中では、「考動する」ということを具体的に表現するとどういうことになりますか。

カイト これまでの企画運営は国際部の視点で行ってきました。これからは、学生や研究者の視点で、「センター」や「部」を越えた横との連携を軸とした国際展開を試みます。キャンパスを見回すと、国際

社会連携部

「本学の知的資源の実社会への還元と有効活用を実現」



一続いて、社会連携部設置の目的や概要を教えてください。

越智 社会連携部は、多様な社会連携事業を強力に推進することで、広い意味での社会貢献を行うことを目的としています。いまでもなく、人材育成や学術研究を通して我が国の発展に寄与するということが、大学の最も重要な「社会貢献」です。さらに、広い意味での社会発展への直接的貢献も求められていますので、社会連携部は、本学の知的資源を社会の実社会に還元して役立つことをめざして活動していきます。

一部内の組織はどのような構成になっていますか。

越智 今回の改編で、社会連携部は、「産官連携センター」「知財センター」「地域連携センター」および「高大連携センター」の4センター構成となりました。各センターに運営委員会を置き、さらに4センターのとりまとめと意思決定のための機関として、社会連携部に社会連携委員会を置いています。社会連携委員会は、全学の副学部長および副機構長等によって構成されており、全学の意向を反映した迅速な意思決定と全学的な連携事業の推進ができる構成となっています。

一新しく組織された社会連携部ではどのようなビジョンのもとで活動するのでしょうか。

越智 これまでの社会連携推進本部における産官連携や知的

財産という、やや理工系的な色彩が強かったのですが、今回の社会連携部は、全学的な協議・意思決定機関としての社会連携委員会を置くことで、広く人文・社会科学系のアプローチも可能となるように組織設計をしています。このことで、文理という垣根を越えた、総合大学としての知的資源をフル活用して、「文理工融合型」の社会貢献をめざそうと考えています。

一これまでの組織とは一味違った特色を出されるということですね。では、具体的にどのような動きが見られるのでしょうか。

越智 関西大学は、これまでにさまざまな社会連携事業を推進してきました。その事業推進の基盤となつたのが、本学が有していた多様なネットワークでした。本学と他の大学、本学と自治体や教育委員会あるいは企業、地域、住民、学校・生徒等とのさまざまなネットワークが形成されており、本学の知的資源として蓄積されています。これらのネットワークをさらに有機的に結合・再編成し、本学の内部リソース(知的資源)のさらなる有効活用を学内外でプロデュースするのが社会連携部の任務と考えています。

具体的には、企業や業界団体からの寄付によるセミナーやシンポジウムの企画・立案、学生や教員向けの知的財産セミナーなどの開設なども、多くの活動が考えられます。

一学生の活動に対しての支援策がますます充実しそうですね。

越智 たとえば、高大連携センターの学校インターンシップは、当初は文学部と小中高校とで試行的に実施していた教育プログラムでしたが、やがて全学的な取り組みになり、現在では全学共通科目になっ

ています。地域連携センターの天神橋筋商店街との連携は、社会学部のゼミから始まり、その活動は現在では地域コミュニティに欠かせない存在にまで発展しています。また、本学学生ボランティアによる明日香村の花桃の植樹はすでに3年を迎えています。

大学との連携では、包括連携協定の締結により、平成20年度からの早稲田大とのスポーツ交流事業や、平成21年度からの本学と早稲田大との相互の短期留学制度の実施が検討されています。また大阪府立大学や大阪府立大学とは、図書館の相互利用なども進行しています。

このように、広く社会との連携のなかから、みなさんに身近な教育プログラムや諸制度もたくさん生まれてつありますので、社会連携部の連携事業やプログラムに注目していただきたいと思っています。

SNS登録ガイド

- 1 ITセンターのトップページから関西大学SNSをクリック
- 2 ITセンターから付与されているメールアドレスとパスワードを入力
- 3 アバターの衣服や髪型などを決め、自己紹介欄に「アバタチム」などを入力
- 4 左上のコミュニティ検索から興味のあるコミュニティを検索して公開されているコミュニティに参加

新規登録 受付中!

<https://sns.itc.kansai-u.ac.jp/>

SNS(ソーシャル・ネットワーク)とは、インターネットを活用して社会的ネットワークを構築するサービスである。

本学でもこの有用性に着目し、学生と教職員のコミュニケーションの手段の一つとして、秋学期から「関西大学SNS」のサービスを開始した。このSNSでは、安全・安心を確保できるように実名および学籍番号の登録制を採るなど、商用サイトとは違った運営を行っているので安心して利用してほしい。



現在、次のようなさまざまなシーンで活用されている。

- 授業やゼミ・研究室での利用
 - グループでの討議や課題作成、学生間および教員への質問手段、教員の研習活動における討論の場
- 課外活動での利用
 - 文部科学省学生支援GOPに採択されたピア・コミュニティやボランティアセンターにおける、学生スタッフ間の交流や学内への活動発信手段として、学園祭のイベントの告知

新しいサービスで広がるコミュニティ 関西大学SNSを利用しよう

日常生活での交流
趣味や嗜好をテーマとするもの。例えば、情報機器の愛好者が集い、活用事例紹介や最新情報交換など。

アクセ션件数
月間5万件以上

課外活動での利用
文部科学省学生支援GOPに採択されたピア・コミュニティやボランティアセンターにおける、学生スタッフ間の交流や学内への活動発信手段として、学園祭のイベントの告知

授業やゼミ・研究室での利用
グループでの討議や課題作成、学生間および教員への質問手段、教員の研習活動における討論の場

利用者の声

私は授業を通じて関西大学SNSを知りましたが、使用方法は想像していたより難しくなく、パソコンの苦手な私でも気軽に利用しています。授業でイベントをするようになった際、同じグループ同士でコミュニティを作り、調査したこと等をSNS上に掲載し、グループ内でやりとりしています。私が参加しているコミュニティは非公開で、先生とメンバー以外の人は閲覧できないため、安心して書き込むことができます。また、先生に直接会いに行くことも、オンラインで質問することもでき、とても利便性を感じています。
奥村麻里子(政策)

ITセンターのウェブサイトで関西大学SNSを知りました。アバタチが充実している点などが他のSNSにない魅力的なところだと思いました。僕は、iPodのコミュニティに参加しているのですが、機器にエラーがあった際にメールのサイトではなく、関大SNSの掲示板でトラブルに関する情報を見つけ、とても役立ちました。また、アーティストの情報などは、オフィシャル(実際の立ち話)よりもオンライン(ネット上のコミュニティ)に入手するのによいので、すぐにネットに検索できるのでメリットを感じます。参加者が少ないので、もっと多くの関大生が登録してもらえると得られる情報が増えると思います。
廣畑 老師(経四)

来年度、インフォメーションシステムを一新

学生・教職員へのお知らせ、個人伝言、教務情報など、大学生活に関するあらゆる情報の窓口であるインフォメーションシステムが来年度リニューアルされるほか、デザインが一新されるほか、カレンダー機能が改善され、お知らせや行事予定がわかりやすくなる。また、教職員の拡充され、情報共有や発信機能が向上するなど、大学および併設校での情報活用基盤の発展に資するものと期待される。ログインするIDとパスワードはこれまでと変わらない。詳細は、追ってインフォメーションシステムで案内する予定である。

平成21年度 前期開講講座の概要 (各講座・コースの詳細は学内随所に配架している講座案内を参照してください)

講座・コース名	開講期間	開講場所		
英語講座 TOEIC®テスト対策コース	前期750点目標クラス 前期650点目標クラス	4月18日～7月25日	天六 キャンパス	
情報処理講座 パソコン検定4級コース1組	5月21日～6月25日	5月21日～6月25日	千里山 キャンパス	
公務員講座	国Ⅱ・地方上級対策講座 主要5科目コース	4月18日～12月24日	千里山 キャンパス	
	技術系対策講座 経済原論	4月20日～8月27日		
	土木職対策講座	4月30日～平成22年3月29日		
司法講座	国Ⅰ対策講座 法律職・経済職・行政職	4月20日～平成22年5月26日	千里山 キャンパス	
	法科大学院入試対策講座	基礎コースA		4月27日～平成22年4月14日
		基礎コースB		5月8日～平成22年3月27日
	実践答案練習コース1stステップ	5月14日～10月15日		
	適性試験クイックチャージコース	4月8日～5月22日		
適性試験クイックチャージ模試コース	5月23日～6月20日			
会計職講座群 簿記検定講座	司法書士対策講座	4月25日～平成22年4月19日	天六 キャンパス	
行政書士対策講座	3級対策コース1組	4月20日～6月13日		
	2級対策コース1組	6月25日～11月14日		
総合旅行業務取扱管理者講座	国内・総合コース	4月27日～10月30日		
	総合コース (国内科目免除者)	4月20日～10月1日		
通関士講座	6月4日～8月10日 9月7日～10月1日	千里山 キャンパス		
宅地建物取引主任者講座	4月14日～9月29日			
ファイナンシャル・プランナー講座 (AFP+2級FP技能士)	4月23日～10月8日			
色彩検定講座	6月9日～12月8日			
公務員講座	1・2・3級対策コース	4月21日～12月4日		千里山 キャンパス
	弁理士講座	5月26日～11月27日		
マスコミ試験対策講座	5月22日～平成22年2月19日			
4月15日(水) 12:10～受付開始				
講座・コース名	開講期間	開講場所		
英語講座 TOEIC®テスト対策コース	ビギナー1組	5月28日～7月9日	千里山 キャンパス	
	ビギナー2組	7月29日～8月6日		
公務員講座 心理職対策講座	初級コース	5月13日～9月4日		

平成21年度 前期開講講座 1月8日から受付開始!

～資格・国家試験への挑戦をサポートします～

一、二年次の中には、就職・進路など自身のキャリア形成について真剣に考えている人も多く、思いのままに、本格的な就職活動を控えている三年次生ではなおさらのことです。

みなさんが就職・進路を考えると、資格や国家試験に挑戦するといふこともその選択肢の一つです。「国家試験に挑戦しよう!」と、学びへの決意を新たにした時に、みなさんの身近なキャンパス内に資格取得や国家試験の対策講座を多教開講しているエクステンション・リードセンターという専門機関があるのをご存知でしょうか?

リードセンターでは、平成二十一年度前期から開講する講座の受付が一月八日からスタートしています。

※一部例外の講座がありますので左表を参照のこと

キャンパス	受付場所	受付期間	取扱時間
天六	エクステンション・リードセンター事務局	1月8日(木)～随時(日祝を除く)	13:30～20:00
千里山	エクステンション・リードセンター千里山キャンパス事務局	1月8日(木)～随時(日祝を除く)	10:30～21:00※
高槻	高槻キャンパスオフィス(総合情報学部に限る)	1月8日(木)～随時(土日祝を除く)	10:00～16:00

※1月8日(木) 受付開始の講座は、12:10から受け付けます。1月15日(木)～1月30日(金)の期間は取扱時間が18:00までに変更となります。

文化系団体の晴れ舞台



書道部 12月13、14の両日、吹田メイシアターで開催された「第88回書展」

関西大学には、強豪ぞろいの体育会、多彩な活動を行う文化会、社会的な関心に応える学術研究会、各クラブの活動をサポートする単独サークルなど、同好会を数える二百を超えるクラブやサークルが活動している。

なかでも、学園祭が終わった秋から年末にかけては、文化会各部の活動が最も活発な時期となる。それぞれにこれまでの練習や鍛錬の成果を披露すべく、公演や展示会を行っている。ここでは、そのうちからいくつかをレポートしてみた。

交響楽団

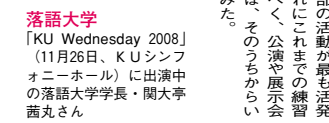
関西大学交響楽団は、百人を超える大規模な団体を誇る。今年度は、定期演奏会を中心に活動している。昨年十一月十二日、第六十回の定期演奏会が吹田メイシアターで開かれた。

交響楽団

関西大学交響楽団は、百人を超える大規模な団体を誇る。今年度は、定期演奏会を中心に活動している。昨年十一月十二日、第六十回の定期演奏会が吹田メイシアターで開かれた。

交響楽団

関西大学交響楽団は、百人を超える大規模な団体を誇る。今年度は、定期演奏会を中心に活動している。昨年十一月十二日、第六十回の定期演奏会が吹田メイシアターで開かれた。



落語大学 「KU Wednesday 2008」フンシン出演中 (11月26日、KU シン出演中)

関西大学交響楽団は、百人を超える大規模な団体を誇る。今年度は、定期演奏会を中心に活動している。昨年十一月十二日、第六十回の定期演奏会が吹田メイシアターで開かれた。

交響楽団

関西大学交響楽団は、百人を超える大規模な団体を誇る。今年度は、定期演奏会を中心に活動している。昨年十一月十二日、第六十回の定期演奏会が吹田メイシアターで開かれた。

交響楽団

関西大学交響楽団は、百人を超える大規模な団体を誇る。今年度は、定期演奏会を中心に活動している。昨年十一月十二日、第六十回の定期演奏会が吹田メイシアターで開かれた。

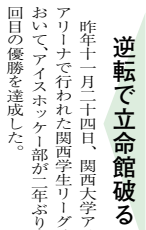
交響楽団

関西大学交響楽団は、百人を超える大規模な団体を誇る。今年度は、定期演奏会を中心に活動している。昨年十一月十二日、第六十回の定期演奏会が吹田メイシアターで開かれた。

交響楽団

関西大学交響楽団は、百人を超える大規模な団体を誇る。今年度は、定期演奏会を中心に活動している。昨年十一月十二日、第六十回の定期演奏会が吹田メイシアターで開かれた。

アイスホッケー部が関西リーグ優勝



果敢に攻撃を仕掛ける関大カイザーズ

昨年十一月二十四日、関西大学アイスホッケー部は、関西リーグ優勝を達成した。

九月に開幕した予選リーグは、初戦の桃山学院に快勝。その後、立命館、関西学院と優勝を争うファイナル対決を制し、七戦全勝(二位)で予選を通過した。

四チームで争う決勝リーグは十一月十二日に始まり、まず同志社(四位)と対戦。二日に始まり、同志社(四位)と対戦。二日に始まり、同志社(四位)と対戦。

二日に始まり、同志社(四位)と対戦。二日に始まり、同志社(四位)と対戦。二日に始まり、同志社(四位)と対戦。

二日に始まり、同志社(四位)と対戦。二日に始まり、同志社(四位)と対戦。二日に始まり、同志社(四位)と対戦。

二日に始まり、同志社(四位)と対戦。二日に始まり、同志社(四位)と対戦。二日に始まり、同志社(四位)と対戦。

二日に始まり、同志社(四位)と対戦。二日に始まり、同志社(四位)と対戦。二日に始まり、同志社(四位)と対戦。

拳法部



大会で男女ともに連覇達成

拳法部が、第五十三回全日本学生選手権大会で男女ともに連覇達成した。

拳法部が、第五十三回全日本学生選手権大会で男女ともに連覇達成した。拳法部が、第五十三回全日本学生選手権大会で男女ともに連覇達成した。

拳法部が、第五十三回全日本学生選手権大会で男女ともに連覇達成した。拳法部が、第五十三回全日本学生選手権大会で男女ともに連覇達成した。

拳法部が、第五十三回全日本学生選手権大会で男女ともに連覇達成した。拳法部が、第五十三回全日本学生選手権大会で男女ともに連覇達成した。

拳法部が、第五十三回全日本学生選手権大会で男女ともに連覇達成した。拳法部が、第五十三回全日本学生選手権大会で男女ともに連覇達成した。

心斎橋オフィスを開設

心斎橋に「関西太心斎橋オフィス」を開設した。

心斎橋に「関西太心斎橋オフィス」を開設した。心斎橋に「関西太心斎橋オフィス」を開設した。

心斎橋に「関西太心斎橋オフィス」を開設した。心斎橋に「関西太心斎橋オフィス」を開設した。心斎橋に「関西太心斎橋オフィス」を開設した。

心斎橋に「関西太心斎橋オフィス」を開設した。心斎橋に「関西太心斎橋オフィス」を開設した。心斎橋に「関西太心斎橋オフィス」を開設した。

釜山国際広告祭ヤングスター部門

釜山国際広告祭ヤングスター部門でグランプリを受賞した。

釜山国際広告祭ヤングスター部門でグランプリを受賞した。釜山国際広告祭ヤングスター部門でグランプリを受賞した。

釜山国際広告祭ヤングスター部門でグランプリを受賞した。釜山国際広告祭ヤングスター部門でグランプリを受賞した。

釜山国際広告祭ヤングスター部門でグランプリを受賞した。釜山国際広告祭ヤングスター部門でグランプリを受賞した。

和漢古書研究の至宝

和漢古書研究の至宝。和漢古書研究の至宝。和漢古書研究の至宝。

和漢古書研究の至宝。和漢古書研究の至宝。和漢古書研究の至宝。

和漢古書研究の至宝。和漢古書研究の至宝。和漢古書研究の至宝。

和漢古書研究の至宝。和漢古書研究の至宝。和漢古書研究の至宝。

水谷修吉先生講演会を開催

水谷修吉先生講演会を開催。水谷修吉先生講演会を開催。水谷修吉先生講演会を開催。

受賞

受賞。受賞。受賞。受賞。受賞。受賞。受賞。受賞。受賞。受賞。

長澤文庫

長澤文庫。長澤文庫。長澤文庫。長澤文庫。長澤文庫。長澤文庫。長澤文庫。長澤文庫。長澤文庫。

関大通信 第358号

平成21年(2009年)1月8日
大阪府吹田市山手町3-3-35
http://www.kansai-u.ac.jp/
次号は2月1日発行の予定です

特集 留学生に聞く

海外の年末・年始事情



あけましておめでとうございます。
みなさんは、年末年始をどのように
過ごされましたか。除夜の鐘を聞きな
がら年越しそばを食べ、初詣でにでか
けて、おみくじを引く。こんな純日本風
のお正月を過ごされた方も多いのでは
ないかと思えます。
では、海外では年末年始をどのよう
に過ごしているのでしょうか。
「お年玉はもらえるの?」「年賀状は?」
今回は、そんな疑問を関西大学に来て
いる交換留学生のみなさんにぶつけて
みました。

グバール・アナスタシアさん
(ロシア出身/チューリッヒ大学)

ロシアでは、お正月が1年で最も重要なイベントで、クリスマスには特別なお祝いはいらないで普段どおりに過ごしています。クリスマスツリーはお正月に飾っているの、年末になるとツリーのためのマーケットが街にたくさん出ます。

12月31日は家族や友だちとのパーティーで朝まで楽しみ、1月1日0時ジャストには乾杯をしてお祝いします。ロシア版サンタクロースといった感じの「デッド・モロス」(霜おしいさん)と孫娘(雪のお姫さま)と一緒にやってきて、子どもたちが寝ている間に、ツリーの下にプレゼントを置いていくと言われてい



前列右から、高野(早智)さん、アマーリ・ラドワさん、清永さん、西岡さん
後列右から、星さん、アミリア・カーチスさん、デブロック・トーマスさん、
盧 奕安さん、スクサイ・パッチアラハタイさん、松永さん、
グバール・アナスタシアさん

スクサイ・パッチアラハタイさん
(タイ出身/タマサート大学)

タイのお正月はタイの旧暦である4月13日~15日に行われ、「水掛け祭」で新年を祝います。このお祭りは、年長者の手に少量の水をかけて敬意を表し、また若者は互いに水を掛け合うというものです。新暦の1月1日には、それぞれ故郷へ帰って家族団らんを楽しんだり、パーティーをしてお正月を祝います。

日本でいう「年賀状」のようなものがあり、1年のお礼やあいさつを郵便で親しい人に送ります。さらに、果物など健康に良いものをお世話になった人に送ります。



デブロック・トーマスさん
(ベルギー出身/ルーヴェン・カトリック大学)

ベルギーではお正月は家族と過ごすのがごく一般的。夜遅くまでたくさん食べたり、飲んだり、話をしたりして過ごすのは、日本と同じです。そして、1月1日を過ぎると友だちとパーティーをして楽しめます。

ベルギーの大学では、年末から年始にかけては試験中です。大学生たちはみんな勉強で疲れていますが、お正月だけはのんびりと過ごします。今年のお正月はベルギーに帰れないので、日本で彼女と過ごすのかなと思っています。



イアン 盧 奕安さん
(台湾出身/靜宜大学)

1週間程度のお正月休みに、何日間か海外や観光地に旅行に行く人が多いですが、わが家では元旦には家に家族が集まり、2日には親戚などみんなが勢揃いし、にぎやかになります。

その場に欠かせないのが、鍋料理。鍋料理には伝統的に「団圓」という意味があり、味は各家庭によって違います。鍋に入れる材料は野菜や魚介類のほか、蛋餃(タンチャオ)・燕餃(イェンチャオ)という、餃子のようなものを入れます。

また、お年玉の習慣があり、一般的に社会人になるまでもらい、金額は両親からだと千円~2千円くらいです。また、社会人になると、子どもから両親にあげるようになります。



アマーリ・ラドワさん
(エジプト出身/カイロ大学)

エジプトの年末年始の過ごし方は日本のそれと非常に似ています。自宅で家族や友だちと食事したり、テレビの特集番組を見て過ごしたり。大晦日にはみんなでカウントダウン!をして、新年を迎えた瞬間、プレゼント交換をして、カードに書いた1年の抱負を披露しあいます。また、私たちよりも上の世代では、洋服を新調したりもします。

エジプトでは、年末年始よりも、12月上旬に行われる犠牲祭の方が盛大です。これはイスラム教のお祭りで、9月のラマダン(断食)のあとのお祭りとともに二大祝祭と言われ、寺院に礼拝に行き、子どもたちにはお年玉が配られます。



アミリア・カーチスさん
(オーストラリア出身/オーストラリア国立大学)

南半球にあるオーストラリアの年末年始は当然、真夏。その過ごし方というと、お正月よりもクリスマスの方が断然盛り上がり。家族や親しい友だちとプレゼント交換、そしてコンサートや花火を楽しみます。そして、1月1日にはビーチで海水浴を楽しむのが恒例です。



国際部って?

本特集でのインタビューを読んで、海外への興味が沸いてきたのではないのでしょうか。それならぜひ国際部をのぞいてみてください。

国際部は、留学生に対する日本での学生生活の手伝いや本学学生に対する交換派遣留学、海外語学セミナーなどを開催しています。そして昨秋からは国際交流コミュニティ: KUブリッジという学生スタッフとともに留学生との交流イベントなども行っています。

その一例として、留学生が講師となって母国語を教えてくださいの会話交流会があります。学べる言語は英語、中国語、ドイツ語など8つの言語があり、最大の特徴は教える内容を講師の留学生自身が決めていること。本格的に黒板を使い講義のように進める時もあれば、ディスカッション形式で進めていく時もあり、工夫が凝らされていて、教室が満員になることもあります。

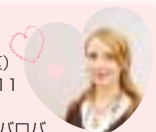
海外に興味のある人、留学生と交流を深めたい人は、国際部で知らない国の文化に触れるのもいいかもしれませんね。



取材:学生広報スタッフ(50音順) 清永真弓(政策2)、菅原直亮(情1)、高野公美子(文3)、高野早智(文3)、西岡沙紀(政策2)、星 諒太(商4)、松永有紗佳(政策2)

十日戎の福娘 本学留学生5人が選ばれる

「えべっさん」の名で親しまれている今宮戎神社(大阪市浪速区)の十日戎の福娘に、本学留学生5人が選ばれ、1月9日(金)から11日(日)までの3日間、福笹を手渡す役を務めることになりました。2,831人の応募者の中から代表4人に選ばれたスザナ・ハニバロさん(文2)はチェコからの留学生で、「日本舞踊を習うなど、日本文化に大変興味があります。参拝者のみなさんに幸せをプレゼントしたい」と話していました。なお、今宮戎神社の最寄駅は地下鉄堺筋線「恵美須町駅」など。



第6回 外国人留学生による日本語スピーチコンテスト

昨年12月3日、「第6回 外国人留学生による日本語スピーチコンテスト」が国際部主催で行われ、出場した8人の留学生が、日本や日本人への想いなど、それぞれの想いをこめてスピーチを行いました。

学長賞には、「あらためて見る2つの世界」と題し、現代のグローバル社会において、海外の人や国を理解する際にステレオタイプがもたらす危険性についてスピーチしたスザナ・ハニバロさん(チェコ)が輝き、李 旖旎さん(中国)が会場の投票による話題賞を、スピーチに代えて落語を披露したグバール・アナスタシアさん(ロシア)が「おもしろかったで賞」を受賞しました。

(西田 晃一)

私たちがいま、変革の時代を生きている。我が国で進行中の構造改革。アメリカ合衆国で始まるであろうC.H.A.G.E.。地球温暖化を防止するためのライフスタイルの変革、等々。
本号の特集「新たな教養体制の展望」は、関西大学における「変革」の一端を紹介するものである。本号が、本学における学び、研究、国際交流の未来を共有する場となることを願っている。
この先も「変革」は続くだろう。私たちはそうした「変革」に前向きであらねばならないと思う。しかし同時に、無批判であってはならないと思う。「変革」を批判的に評価し、勇気を持って決断する。大学に集う総ての人に課された、社会的責務ではないかと思う。

編集後記
私たちがいま、変革の時代を生きている。我が国で進行中の構造改革。アメリカ合衆国で始まるであろうC.H.A.G.E.。地球温暖化を防止するためのライフスタイルの変革、等々。
本号の特集「新たな教養体制の展望」は、関西大学における「変革」の一端を紹介するものである。本号が、本学における学び、研究、国際交流の未来を共有する場となることを願っている。
この先も「変革」は続くだろう。私たちはそうした「変革」に前向きであらねばならないと思う。しかし同時に、無批判であってはならないと思う。「変革」を批判的に評価し、勇気を持って決断する。大学に集う総ての人に課された、社会的責務ではないかと思う。

大倉雄次郎(おおくら・ゆうじろう) 教授
博士(商学)・学位論文「連結アレイクロージャーの研究」、公認会計士。大阪大学経済学部教授を経て、二〇〇一年に本学に赴任。著書「パナソニックとキヤノン」に学ぶ経営改革のための会計戦略」中央経済社等多数。



今月の表紙